

# Profiles



## ジェラール・プーレ / ヴァイオリン Gérard Poulet / Violin

フランスの至宝。85歳で現役の巨匠。18歳でパガニニコンクール優勝。パリ国立高等音楽院の名誉教授。2003年に退官後、パリ市立音楽院とエコール・ノルマル音楽院で教鞭を執り、2005年～2009年、東京芸術大学の客員・招聘教授を務める。2010年から現在は昭和音楽大学の教授。多数のマスタークラス、国際コンクールの審査員(長)に招聘されている。これまでに70枚以上のCD等をリリースした。日本弦楽指導者協会、及び日本フォーレ協会の名誉会員。門下生から数多くのコンクールの優勝者や上位入賞者を輩出し、日本のヴァイオリン界のレベルアップに貢献している。

1995年：フランス芸術文化勲章を叙勲

1999年：フランス文化功労賞を受章

2019年：フランス芸術文化勲章の最高位コマンドールを叙勲

[www.gerard-poulet.com](http://www.gerard-poulet.com)



## ゾラン・ヤコブチッチ / ヴィオラ Zoran Jakovcic / Viola

クロアチア出身。ジュリアード音楽院およびシンシナティ音楽院にて、ドロシー・ディレイに師事。12歳でザグレブ国際コンクール優勝、ヨーロッパや日本、中国、アメリカ各地で、リサイタルやオーケストラ共演を果たす。Essex カルテット、Maia カルテットの第1ヴァイオリン奏者として20年間以上活躍し、数々のコンクールに入賞。ジュリアード、イエール、ラトガース、メドウモント、バンフ、アスペン等でレジデントを務める。ジュリアード音楽院では、ジュリアード弦楽四重奏団のロバート・マンのアシスタントとして指導にあたる。アルカディ国際ミュージック・キャンプやテュルノエ室内楽サマーキャンプを創設、マネス音楽院準備部門の教授団として指導にあたる。現在は、インディアナ州立ボール大学教授。



## ハギワラ・ヤコブチッチ・アネット / チェロ

Annette Hagiwara Jakovcic / Cello

米国ニューイングランド音楽院卒業後、オーストリアザルツブルク、モーツアルテウム大学院に入学しクレメンス・ハーゲンに師事する。現在ウイーンフィルアカデミーに所属し、ウイーン・フィルハーモニーの公演に定期的に参加、また、ピエール・アモヤル、パベル・ヴェルニコフ、ペテル・ナジなどの著名な音楽家と共に演奏し、マキシム・ヴェンゲーロフやスティーヴン・イッサーリスのマスタークラスにも参加している。フリッツ・ライターマイヤー・コンクール第1位、プラウマンおよびフィッショフ室内楽で最高賞、また、ザルツブルク祝典歌劇場でウニ・モーツアルテウム管弦楽団のソリストとしてベートーヴェンの三重協奏曲を演奏するなど実績を積んでいる。現在ベルリンでニコラ・アルトシュテットに師事。最も注目される若手チェリストのひとり。

## 川島余里 / ピアノ Yori Kawashima / Piano

東京藝術大学附属高校と同大学作曲科卒業、同大学院修了。H. ピュイグ＝ロジェに師事。1989年渡仏。パリ国立地方音楽院にてピアノ科とピアノ伴奏科のプルミエ・プリを取得。ギャルソン、ジョワ＝デュティーユに師事。ロン・ティボー・コンクールなどの公式伴奏者。パリ国立高等音楽院を始め5校での伴奏者の勤務を経て、2005年帰国。大阪吹田音楽コンクール作曲部門で第1位を受賞。藝大の弦楽科で伴奏助手を務めた後、現在は同大学と昭和音楽大学でソルフェージュと室内楽の非常勤講師。伴奏ピアニストとして第一線で活躍。リリースしたCDは8枚、楽譜は6冊となった。日本フォーレ協会会員。

